

## 平成 28 年第 2 回美唄市教育委員会会議録

1 と き 平成 28 年 2 月 15 日（月）

午後 4 時 00 分 ～ 午後 5 時 25 分

2 ところ 教育委員室

3 出席委員

高橋委員長 森田委員 齋藤委員 土肥委員 早瀬教育長

4 説明員

伊藤教育部長 阿部学務課長 西田学務課主幹 日下学校給食センター所長

畑島指導室長 高田生涯学習課長 佐藤生涯学習課主幹 飯野図書館長

林郷図書館主幹 高橋学務課主査

5 開会

森田委員を署名委員に指名

会期を 1 日と決定

6 議件名

報告第 1 号	指定管理者の指定の件（美唄市民会館、美唄市立公民館、美唄市立公民館拓北分館、美唄市立公民館桜井邸分館）
報告第 2 号	指定管理者の指定の件（美唄市営野球場、美唄市営陸上競技場、サン・スポーツランド美唄）
議案第 1 号	美唄市立幼稚園職員の給与及び旅費額並びに支給方法に関する条例及び美唄市学校職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正の件
議案第 2 号	美唄市青少年育成基金条例の一部改正の件
議案第 3 号	アルテ ピアッツァ 美唄条例の一部改正の件
議案第 4 号	美唄市郷土史料館管理規則の一部改正の件
議案第 5 号	美唄市体育センター条例施行規則の一部改正の件
議案第 6 号	平成 28 年度美唄市教育行政執行方針
議案第 7 号	平成 28 年度教育委員会予算
その他 1	美唄型教育研究会「研究紀要」について
その他 2	美唄型いじめ問題審議会（平成 27 年度の状況と今後に向けて）について
その他 3	「確かな学力育成プラン」具現化に向けて（概要版）について
その他 4	家庭学習の手引きについて

## 概要記録

16:00

●高橋委員長 ただいまから平成28年第2回美唄市教育委員会議を開催いたします。順序第1 会議録署名委員に森田委員を指名します。順序第2 会期の決定については、本日1日とします。次に、順序第3 教育長報告、行事報告・行事予定について事務局から説明をお願いします。

●伊藤教育部長 はじめに、説明員の欠席についてご報告申し上げます。生涯学習課サテライト・キャンパス推進室長の谷村につきましては公務のため欠席いたします。それでは、資料に基づきまして、説明いたします。

※教育長報告（添付資料 別紙1）

※行事報告、行事予定説明（添付資料 別紙2）

●高橋委員長 ただいま、教育長報告並びに行事報告・行事予定について説明がありました。これにつきまして各委員さんから何かご質問ございませんか。

●各委員 ありません。

●高橋委員長 なければ、次の議題に移ります。順序第4 報告第1号 指定管理者の指定の件(美唄市民会館、美唄市立公民館、美唄市立公民館拓北分館、美唄市立公民館桜井邸分館)関連がありますので、報告第2号 指定管理者の指定の件(美唄市営野球場、美唄市営陸上競技場、サン・スポーツランド美唄)についても併せて報告をお願いします。

●高田生涯学習課長 報告第1号並びに報告第2号についてご説明申し上げます。はじめに、報告第1号 指定管理者の指定の件(美唄市民会館、美唄市立公民館、美唄市立公民館拓北分館、美唄市立公民館桜井邸分館)のご説明を申し上げます。市民会館等につきましては、本年、3月31日をもちまして、指定期間を満了になりますことから、平成28年4月1日から平成31年3月31日までににおける指定管理者を指定しようとするものであります。当施設は、現在、特定非営利活動法人美唄市文化協会が指定管理しているものでありますが、去る2月10日の選定委員会におきまして、第1次審査であります書類審査が行われ、同法人が指定管理者の候補者として諸条件を満たしていることが確認されました。本件では、公募の結果、美唄市文化協会以外に応募者がいなかったことから、この後、2月19日に開催されます第2次審査のプレゼンテーションを経て、選定される見込みでありますので、来月召集の第1回市議会定例会に議案を提出し、議会の議決を求めようとするもの

であります。次に、報告第2号 同じく指定管理者指定の件で、こちらは、美唄市営野球場、美唄市営陸上競技場、サン・スポーツランド美唄についてご説明を申し上げます。美唄市営野球場等につきましても、本年3月31日をもちまして、指定期間が満了しますことから、平成28年4月1日から平成31年3月31日までの期間における指定管理者を指定しようとするものであります。当施設は、現在、株式会社アンビックスが指定管理を行っておりますが、市民会館と同様に2月10日の選定委員会におきまして、第1次審査であります書類審査が行われ、指定管理者の候補者として諸条件を満たしていることが確認されています。本件も、公募の結果、株式会社アンビックス以外に応募者がいませんでしたので、2月19日に開催されます第2次審査のプレゼンテーションを経て、選定される見込みでありますので、同じく、来月召集の第1回市議会定例会に議案を提出し、議会の議決を求めようとするものであります。以上、ご報告を申し上げます。

●高橋委員長 ただいまの件に関してご質問ございませんか。

●各委員 ありません。

●高橋委員長 なければ、報告第1号並びに報告第2号 指定管理者の指定の件については、ただいま報告がありました内容で、議会の議決を求めることになります。

次に、議案第1号 美唄市立幼稚園職員の給与及び旅費額並びに支給方法に関する条例及び美唄市学校職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正の件を議題とします。

●阿部学務課長 議案第1号 美唄市立幼稚園職員の給与及び旅費額並びに支給方法に関する条例及び美唄市学校職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正の件について、ご説明いたします。条例改正については2本の条例改正をいたします。1つ目は、美唄市立幼稚園職員の給与及び旅費額並びに支給方法に関する条例、2つ目は、美唄市学校職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の2本です。これは、教育委員会の関連する条例が2本ということで、市長部局の条例も集めて、一括、整備条例として提案し改正するものでございます。改正理由を申し上げます。改正理由は、地方公務員法の一部改正に伴いまして、人事評価制度が導入されることになりましたので、それに伴う改正ということになります。条例中の引用条項の移動ですとか、規定の整備をしようとするものでございます。次のページの新旧対照表の議案第1号参考資料をご覧ください。まず、幼稚園職員に係る条例ですが、旧の中に第24条第6項という規定がございますが、これが新しい法では、第24条第5項ということで、第24条第5項については、職員の給与と勤務時間その他の勤務条件については条例で定めるということですが、これが引用条

項に移動がありまして、第 5 項になったものでございます。それと、旧の条例の 2 で、「この条例における給与は、法第 23 条及び教育公務員特例法第 21 条の 2 の規定により、職階給が採用されこれに適合する給料表に関する計画が制定実行されるまでの間効力を有するものとする。」のところでありますが、これにつきましては職階給という規定、今回の改正で職階制というものが、人事評価制度に地公法が改正されましたので、職階給に係る規定を削除したいということになります。給料表に関する計画が制定実施されるまでの間効力を有するという規定になっておりますけども、幼稚園職員の給与につきましては、市町村立学校職員給与負担法に規定する学校職員の給与の例とすることとなっていて、道条例を準用することとなっておりますので、この規定については不要となりますので、削除することになります。次に、学校職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例ですが、これも同じように旧の方で、第 24 条第 6 項の規定が第 24 条第 5 項という規定に条項が移動するとなっております、2 本の条例を改正するものでございます。以上です。

●高橋委員長 ただいまの件に関して、ご質問ございませんか。

●各委員 ありません。

●高橋委員長 なければ、議案第 1 号 美唄市立幼稚園職員の給与及び旅費額並びに支給方法に関する条例及び美唄市学校職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正の件について、原案どおり可決することによってよろしいでしょうか。

●各委員 はい。

●高橋委員長 それでは、原案どおり可決いたします。

次に、議案第 2 号 美唄市青少年育成基金条例の一部改正の件を、議題といたします。

●高田生涯学習課長 議案第 2 号 美唄市青少年育成基金条例の一部改正の件についてご説明申し上げます。本件につきましては、青少年育成基金の使用目的の拡大を図るために必要な改正を行おうとするものであります。この基金については、平成 2 年度から市からの拠出金 5 千万円と、市民の皆様の寄附金により開始いたしまして、平成 6 年度に積立金が 1 億円を超えたことから、翌年度から事業への活用をはじめていきます。その使途につきましては、新旧対照表をご覧くださいと思いますが、旧の方の第 1 条にありますとおり、使途といたしまして青少年健全育成事業に充てるものとして、これまで、子ども会育成連絡協議会やスポーツ少年団本部や野外教育活動事業への補助金、子ども会対抗球技会、ジュニアチャレンジスクール事業等の開催、また、青少年健全育成関係表彰の実施などに活用しており、かつての沖縄県南城市との交流・派遣事業や、本年度の富山県南砺市への獅子舞派遣交

流事業でも、この基金を活用してきたものでございます。今回の見直しにつきましては、今年度から開始されましたふるさと納税制度による寄附金に返礼品贈呈に伴い寄附が、平成26年度4件16万5千円であったものが、本年度は今日まで既に398件536万5千円と大幅に増加しましたことから、これら寄附をしてくださった方々の善意に應えるため、基金の使途に、青少年健全育成事業に加え、子どもたちの教育、文化及びスポーツに対する支援に関わる事業についても対象にしたいと考えています。平成28年度の事業例といたしましては、この拡大部分では、学務課の新規事業になります市内高等学校支援事業とか、放課後児童対策事業のうち、環境整備に係る費用に充てることとしているほか、平成29年度以降には、図書館の児童図書の整備についても活用を考えております。なお、基金の活用に当たりましては、これまでどおり、青少年育成基金運営委員会にご検討いただくこととなります。また、施行期日については平成28年4月1日としております。以上、ご審議をよろしくお願いいたします。

●高橋委員長 ただいまの件に関して、ご質問ございませんでしょうか。

●各委員 ありません。

●高橋委員長 なければ、議案第2号 美唄市青少年育成基金条例の一部改正の件について、原案どおり可決することよろしいでしょうか。

●各委員 はい。

●高橋委員長 それでは、原案どおり可決いたします。

次に、議案第3号 アルテ ピアッツァ 美唄条例の一部改正の件を議題といたします。説明をお願いします。

●高田生涯学習課長 議案第3号 アルテ ピアッツァ 美唄条例の一部改正の件についてご説明申し上げます。本件は、これまで数回に渡りご審議いただいたアルテピアッツァ美唄の美術館化の関係でございます。本年1月6日から2月4日までの期間、パブリックコメントの募集をいたしましたが、その結果2名1団体からご意見をいただきました。1名1団体につきましては、基本的には「賛成」というご意見、1名は反対であり郷土史料館の充実を求めるような内容となってございました。事務局といたしましては、一部文言の修正を含める部分につきましても、こちらの考え方を示したうえでご理解をいただき、素案のとおり3月の市議会定例会でご提案したいと思っております。改正条例の主な内容でございますが、こちらの新旧対照表の方をご覧くださいと思います。条例の題名及び第2条の表でございますが、施設名に「安田侃彫刻美術館」と付すことにいたしまして、施設の内容が名称を見て、すぐ分かるようにしたいと思っております。また、これまで名称の標記におきまして、

アルテとピアッツァと美唄の間にスペースをいれていましたが、現状、続けて表現することが一般的になっておりますので、スペースを削除することといたしました。第1条には、設置の目的を、美術館として担う役割を整備してございますけれども、略称につきまして、これまで、条例等の中では、ピアッツァという言葉を使っていましたが、今回、美術館ということで変更しております。第3条では、現行の第11条に定めています使用の範囲について、美術館で行う事業として整備をしたいと考えております。第4条には、美術館を構成するアートスペースですとか市民ギャラリーなどの施設を定めてございます。なお、こちらに「カフェ」という部分は表示されておきませんが、ここにある第3号の体験工房の一部となっております。第5条には、配置する職員として美術館には配置が義務付けられます学芸員を加えております。第9条、第13条及び別表では、アートスペース内にあります「旧工房」という名称で表現している部分が、その後、カフェがあります体験工房が出来たものですから、そちらと混同しやすくなったため、区分するため「ミーティングルーム」と名称を改めております。また、別表におきましては、使用料の見直しも併せて行いたいと考えております。その額につきましては、近隣の類似施設の料金を参考にするとともに、前回の見直しが平成17年度で、それ以降、事業費上昇の状況を勘案して算定をしております。そのほか、条文の追加や削除に伴いまして、条の番号の整理を行っております。なお、附則の方では、施行期日を平成28年4月1日、一部使用料の改定に係る部分につきましては、周知期間をとるため、平成28年7月1日としておりますが、そのほかに、施設の名称変更に伴いまして、議会の議決に付すべき重要な公の施設の利用又は廃止に関する条例及びアルテ ピアッツァ 美唄整備基金条例につきまして名称の変更と一部を改正しております。また、条例の改正に伴いまして、規則等の改正につきましては、3月の教育委員会議で告示して、ご審議をしていただきたいと考えております。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

●高橋委員長 ただいまの件に関して、ご質問ございませんでしょうか。

●森田委員 具体的に、パブリックコメントのコメントを教えてください。

●高田生涯学習課長 団体のほうからは、アルテピアッツァ美唄が美術館となった時において、やるべきことといいますか、そういうことに対してのご注文でした。個人のお1人については、主に、条例の表現方法、文言の形をこう表現した方がよいのではないかと、そういう部分につきましてでしたけど、これらにつきましては、美唄市の法制的な部分もありますので、こちらの原案のとおりにしたいと考えております。もう1人の反対の意見ですが、アルテに関して条例を改正する必要は

ないと、中心街に集客を図るべきで、郷土史料館をもっと整備して活用するべきだ  
という意見を出していただいています。この方に対しても、郷土史料館もアルテ  
ピアッツァも、美唄市にとって大切な施設だということで変わりありませんので、  
それぞれについて整備・充実を、今後図っていきますとお答えする方向であります。

●高橋委員長 この条例が議会にかけられまして、議会の承認を得た場合、これで  
正式な美術館としてなるのでしょうか。

●高田生涯学習課長 これと並行して、実際の美術館登録の事務手続きも進めてい  
くことになります。これは、あくまでも法制上の条件整備で、実際の登録事務は別  
な作業になりますので、進めていきたいと思います。

●高橋委員長 正式な美術館としては、まだ先になるということですか。

●高田生涯学習課長 条例の施行に合わせて、美術館登録を教育委員会が承認する  
という形です。

●高橋委員長 また、美術館の件はここで協議するのですね。

●高田生涯学習課長 最終的には会議で協議することになります。

●高橋委員長 ほかに何か質問ありませんか。

●各委員 ありません。

●高橋委員長 なければ、議案第3号 アルテ ピアッツァ 美唄条例の一部改正  
の件について、原案どおり可決することよろしいでしょうか。

●各委員 はい。

●高橋委員長 それでは、原案どおり可決いたします。

次に、議案第4号 美唄市郷土史料館管理規則の一部改正の件について議題とい  
たします。

●高田生涯学習課長 議案第4号 美唄市郷土史料館管理規則の一部改正の件につ  
いてご説明いたします。本件は、昨年12月の市議会定例会におきまして議決され  
ました、本年4月1日から施行されます美唄市郷土史料館設置条例の一部改正に伴  
いまして、必要な改正を行うものであります。新旧対照表の方をご覧いただきたい  
と思います。第2条2 これまで、この規則中で教育委員会という名称について、  
これより後ろにあります第6条で、以下「委員会」という規定がありました。前後  
してそれより前に略称を使っていたものですから、先頭である第2条2に、以下「委  
員会」という規定を設ける修正を行ったものです。第4条2には、これまでありま  
せんでした施設の専用使用に関する手続きを新たに定めております。第6条では、  
今回の入館料に加え、新たに使用料が条例の方で設定されましたことから、これら  
をまとめて入館料等と表現を改めたほか、第4条2で、新たな様式が追加されてお

りますので、様式番号につきましても改めております。第7条の方でも、様式番号を改めたほか、各様式の内容を見直しまして、併せて改正をしております。なお、施行期日は平成28年4月1日としております。ご審議の程をお願いいたします。

●高橋委員長 ただいまの件に関して、ご質問ございませんでしょうか。

●各委員 ありません。

●高橋委員長 なければ、議案第4号 美唄市郷土史料館管理規則の一部改正の件について、原案どおり可決することよろしいでしょうか。

●各委員 はい。

●高橋委員長 それでは、原案どおり可決いたします。

次に、議案第5号 美唄市体育センター条例施行規則の一部改正の件について議題といたします。

●高田生涯学習課長 議案第5号 美唄市体育センター条例施行規則の一部改正の件についてご説明をいたします。本件は、議案第4号と同様に、昨年12月市議会定例会におきまして議決されました、本年4月1日から施行される美唄市体育センター条例の一部改正に伴い、必要な改正を行うものであります。こちらの方も新旧対照表でご説明したいと思っております。第3条のところになりますが、今回の条例改正におきまして、これまで利用実績がありませんでした定期券を廃止しておりますので、条文から「定期券」というものを削除いたしました。後ろの第4条、第5条及び第8条では定期券を廃止したことに伴う様式番号の整理を行っております。第6条では、今回の改正の機に、「き損」という表示が、今までひらがなのきに漢字の損という表現をしていましたが、漢字を使うことが正式であるということで、今回の改正に併せて、「毀損」に改正しております。また、各様式の内容につきましても、併せて改正を行いました。なお、こちらにつきましても、施行期日は平成28年4月1日としております。以上、ご審議をお願いいたします。

●高橋委員長 ただいまの件に関して、ご質問ございませんでしょうか。

●各委員 ありません。

●高橋委員長 なければ、議案第5号 美唄市体育センター条例施行規則の一部改正の件について、原案どおり可決することよろしいでしょうか。

●各委員 はい。

●高橋委員長 それでは、原案通り可決いたします。

次に、議案第6号 平成28年度教育行政執行方針について議題といたします。説明をお願いします。

●伊藤教育部長 議案6号 平成28年度教育行政執行方針は、来たる3月市議会



定例会の初日、本会議場におきまして、教育長より述べていただく予定であります。その内容につきまして、（案）に基づいてご説明申し上げます。「1 はじめ」のところでございますが、内容につきましては、文化財のことに触れまして、現在、我が国においては、多くの教育的課題が提起され、また、地方創生の動きの中では、教育分野においても、地方の創意と総合的な力量が問われております。という時代認識を述べ、教育委員会といたしましては、多くの課題を乗り越えて最善のものを未来へと手渡していくという考え方の下に、平成 28 年度の教育行政の執行に当たっていくという決意を述べております。次に、「2 学校教育の(1)幼稚園教育」につきましては、これまで進めてきた子どもたち同士の交流や様々な人との交流、自然とのふれあいなどの多様な体験を通して、子どもたちを育てていくということと、現在、公立幼稚園が一園となっており、今後、幼稚園を取り巻く環境の変化が予想されることから、施設の在り方に関し具体的な検討を行って行く旨の記述をしております。「(2)小中学校教育」について、出だしの部分は基本的な考え方について整理をし、確かな学力の育成の中で、英語教育の充実に向けては、外国語指導助手を1名増員し、2名体制にします。と、外国語指導助手については、学力向上プロジェクトチームからの提言で増やして欲しい提案を受けていまして、今回、ようやく予算措置をすることが出来まして2名体制にしていくということにしております。次に、市内道立高等学校と連携に関する記述の中で、新たに、高等学校の教育活動に対する支援を行うということで、平成 28 年度の予算の中で予算付けが出来ましたので、尚栄高校、聖華高校に対する支援のことを記述させていただいています。また、「学校の適正配置の検討」につきましては、これまで、美唄型教育研究会の中でもご検討いただいてまいりましたけども、その結果に基づきまして、平成 28 年度には学校の適正規模に関して、具体的な検討を行ってまいりたいということで記述をさせていただいております。次に、「豊かな心の育成」につきましては、これまでと同様に記述しておりますが、「心と心をつなぐ指導」、不登校などへの対応、いじめの防止についての取組みを継続する旨記述しています。次の、「健やかな体の育成」の中では、こちら、今までと同様の取組みを行う記述となっております。運動能力の向上と体力の増進の取組みを継続することを記述しております。7 ページ目、「特別支援教育の充実」につきましても、これも継続する取組みとなりますけども、支援体制の充実に向けて、各学校の特別支援教育コーディネーターや特別支援教育支援員の研修を行って、支援体制の充実を図っていく旨記述しております。次に、「信頼される学校づくり」の中では、今日的な学校経営の在り方について検討していくと記述をしておりますが、具体的に申しますと、コミュニティスクールの検討

になります。具体的な活動としては、これまで同様、PTA活動、学校だよりやホームページなどの情報発信を通じて、信頼される学校づくりに努めてまいります。

という記述であります。8ページになりますが、「教職員研修の充実」につきましても、これまで同様の内容で継続していきたいと考えております。併せて、不祥事防止に向けたコンプライアンスの確立、意識の徹底についても続けて取り組んでまいります。「学校施設の整備」につきましては、小中学校各1校の給食用小荷物専用昇降機の改修、東中学校の給排水衛生設備工事实施設計、東小学校の屋内運動場の床をウレタン塗装にするほか、スクールバスにつきましては、1番古い大型バスの1台を更新したいと予定をしております。それから、コンピュータの更新についてですが、基本ソフトのWindows Vistaのサポートが終了することから、小学校では、児童用と教師用のコンピュータ、中学校では、教師用コンピュータを更新いたします。学校給食センターでは、食缶洗浄機が老朽化しているため更新することとしております。次に、9ページの「3 社会教育 (1) 青少年の健全育成」につきましては、先般制定された「美唄市教育の日」を踏まえということで、市全体として機運の醸成に取り組んで行きたいということと、新たに、小中学校での地域一斉参観日を実施し、11月の日程で予定しています。具体的な青少年健全育成の取り組みでは、これまで同様、また、青少年センターの活動におきましても、これまでどおりの内容を予定しております。それから、放課後児童施設におきましては、事業の充実、施設の管理に努めてまいります。次に「(2) 生涯学習」につきましては、平成28年度から「第2次美唄市生涯学習推進計画・後期基本計画」が始まりますので、これに基づく施策を進めていくこととなります。美唄サテライト・キャンパスにおいて、市民カレッジと別々にやってきたものをサテライト・キャンパスに移行するという事予定しております。「文化財の保護」につきましては、無形文化財である峰延獅子舞と峰延東傘踊につきましては、後継者の育成が課題となっておりますので、保存会の皆さんと連携した後継者育成を進めていくことと、有形文化財のうち木造建造物、屯田兵屋等、老朽化に対応するため、検討を進めてまいります。11ページの「芸術文化の振興」につきましては、平成26年度文化庁長官表彰を受けて、「文化芸術創造都市」と位置付けされましたので、これを基本として、芸術文化の振興を図っていくという考え方を記述しています。「社会教育施設」につきましては、市民会館・公民館では、大ホールの音響系統の改修、アルテピアッツァ美唄につきましては、美術館としての位置付け、郷土史料館につきましては、郷土学習を中心とした幅広い利用の促進を図っていくこととしています。また、図書館につきましては、これまでの取組みに加えまして、図書の整備の内容につきまして、

より、市民の皆さんに役立つ図書館づくりを念頭に進めていきたいと考えております。また、子ども読書活動につきましては、「第3次美唄市子ども読書活動推進計画」が28年度からスタートしますので、これに基づいた取組み、特に、学校配本事業による学校図書館の充実など、子どもが読書に親しむ環境づくりに努めてまいります。12ページ「(3)生涯スポーツ」、平成28年度は、「スポーツ健康都市宣言」を行うこととなっております。市民の皆さんが、いつまでも元気で暮らせるよう、スポーツや健康づくりをみんなで一緒にやって行こうというような宣言内容でございます。また併せて、27年度から取り組んでいる「チャレンジ・デー」にも引き続き取り組んで参りたいと思っています。「体育施設の整備」につきましては、総合体育館と温水プールにおいて、ボイラーの更新をいたします。市営野球場につきましては、老朽化が著しいことから改修に向けた実施設計を、国の補助金の活用を行いながら進めていきたいと思っております。最後13ページの「4 むすび」になりますけども、この中では、「21世紀型スキル」「21世紀型能力」というところを触れまして、これからの新しい時代の新しい人づくりに向けた考え方など記述しています。この「21世紀型能力」については、現在、中教審で審議中の学習指導要領の見直しの中の論点整理でも記述して考え方を取り入れられているようであります。最後に、多くの人との対話と研鑽を積み重ね、本市の特性を生かすとして、新しい時代の人づくりと教育・文化の質的向上に力を尽くしていく旨決意を述べて結んでいるところであります。執行方針につきましては、以上です。

●高橋委員長 ただいまの件に関して、質問ございませんでしょうか。

●土肥委員 分かりやすい言葉できれいにまとめられていて、誰が読んでもぱっと理解ができる文章だと思いました。重要なことは、きれいに並べただけでなくて、結果が出るように、これから1つ1つの色んな施策を検討していただきたいなと思います。

●高橋委員長 今後24日には、総合教育会議がございまして、「教育大綱」についてとありますけども、それとリンクするところとかはあるのですか。

●伊藤教育部長 前回の総合教育会議で「教育大綱のたたき台」というところで整理したものを見ていただきましたけれども、例えば、英語教育の充実とか学校の適正規模の検討など、「教育大綱」の中にも記述しておりますので、繋がってくるものと思われますし、更に、美唄型教育研究会の中で議論していただきましたコミュニティスクールとかチーム学校なども、今後、検討する必要があると思いますので、「教育大綱」の中では、その部分についても記述することになっています。

●高橋委員長 ほか、質問ありませんか。

●各委員 ありません。

●高橋委員長 なければ、議案6号 平成28年度教育行政執行方針については原案どおり可決することよろしいでしょうか。

●各委員 はい。

●高橋委員長 それでは、原案どおり可決いたします。

次に、議案第7号 平成28年度教育委員会予算を議題といたします。

●伊藤教育部長 平成28年度教育予算ですが、まず、1の教育費の状況ですが、歳出総額623,048千円で、前年度当初予算額が552,342千円と対比しますと、70,706千円の増額になりました。表の1に費目別の増減の状況をまとめております。1の教育総務費は、比較のところを見ていただくと33,082千円の増額。増額の要因といたしましては、スクールバスの1台更新、ALTの1名増員、旧茶志内小学校の排水槽等の撤去費用などが増額の要因となっております。2の小学校費につきましては、5,411千円の減額となっておりますが、減額の要因としては、燃料費、電気料の減が主な要因になります。3の中学校費につきましては、5,251千円の増額となっております、大規模改修で予定しております学校の給排水衛生設備実施設計及びダムウェーターの改修などの経費が増額の要因になっています。4の幼稚園費につきましては、385千円の増額となっております、こちらは遊具の修理や暖房機の更新が増額の要因でございます。5の社会教育費については2,679千円の増額となっておりまして、要因といたしましては、学校配本用の図書館の本の購入、指定管理に関する費用の見直し、修繕額の増ということです。6の保健体育費では、34,720千円の増額となっておりまして、内容としましては、学校給食センターの食缶洗浄機の更新、自動火災報知機の設備の改修、総合体育館等体育施設のボイラー改修等を含んで増額となっています。合計しますと、昨年より70,706千円の増です。以下、2の平成28年度予算化できなかったもの及び個別の事業費の内容につきまして、担当課からポイントの説明をしたいと思います。

●阿部学務課長 それでは、平成28年度予算化できなかったものにつきまして、学校関連と給食センターに関してご説明申し上げます。学校関連でございますが、小中学校新聞購入、教材購入につきましては、図書費の部分です。これにつきましては、予算化できなくて、29年度に要求していきたいと考えています。就学援助費の費目の追加(PTA会費)とありますが、追加項目につきましては、PTA会費、生徒会費、クラブ活動費と3つの費目がありますが、来年度はPTA会費のみを特化した形で予算要求を追加いたしました。PTA会費につきましては、小中学校共通の金額になっておりますので重要ということで重点課題に取り組みましたが、予算

は付けてはいただけないことになりました。次に、中央小学校大規模改修実施設計委託で、中央小学校の内壁・外壁が非常に傷んでおりますので、これについて実施設計委託を要求いたしましたが見送りとなりましたので、29 年度に、また、取組みたいと思います。美唄中学校の屋内運動場屋根葺替工事ですが、美唄中学校の体育館ですけれども一部雨漏りがしています。是非、屋根の葺き替えをしたく、2 年前から取り組んでいるのですが、見送りということになっています。来年度は是非実施したいということで予算要求を続けてまいります。スクールソーシャルワーカーの増員につきましては、来年度 2 名ということで要求しましたが増員となりませんでしたので、引き続き取り組んでまいります。学校図書館をハブとした心の育成ネットワーク事業ですが、これについては、今回、見送りになりましたけれども、来年度の補正予算で対応したいと思いますが、学校司書と新しい制度なのですが、学校図書館に職員を配置する制度が出来ましたが、全校に配置ということは難しいので、小学校中学校 1 校ずつに 1 名配置し、巡回型の形で取組みたいのですが、当初予算が見送りになりますので、引き続き取り組んでいきたいと思います。次は、学校給食センターですが、建設以来、20 数年たっております。給食センターも一部雨漏りをしています。現在は、雨漏りをしているところに戸井をつけて、水を横に逃がすという状況が生まれていますので、広がらないうちに修理をしたいと考えていますが、見送りになりましたので、来年度も要求しようと思います。床改修工事についてでございますけれども、厨房内の釜で煮炊きするものですから、床が剥離してくる状況が生まれています。保健所からは、今すぐ改修するようにとの改善命令は出ていませんが、少しずつめくれてきていますので、早急に対応したいと考えていますので、また来年度、要求します。ランチ皿につきましては、傷んでいるところを一斉に交換したいところではありますが、半分の交換が一般行政経費の予算でつきましたので、あと半分は、来年、要求したいと思います。続けて、平成 28 年度当初予算学校関連予算分の学務課関連についてご説明いたします。はじめに、教育委員会費、教育委員会運営事務について平成 28 年度当初予算決定額 4,812 千円ということで、27 年度 4,618 千円から 194 千円の増となっております。これについては、会議等の旅費が増加したということになってございます。それから、教育振興費、私立幼稚園就園奨励補助事業費でございますが、20,843 千円となりました。昨年と比較しまして、1,510 千円の増となっております。これにつきましては、国の制度が私立幼稚園の保護者負担軽減の制度の拡充の増加に向けた無償化に向けた取組みが要因になっています。続きまして、就学援助事業についてですが、当初予算 31,568 千円となりまして、増減が 693 千円の減となっております。こ

れにつきましては、就学援助の方の準要保護の方ですが、対象人員が減っています。単価につきましては、単価改定を国が行いますので、単価改定を見込んだ金額となっていますが、金額的には減となっております。制度的には、今受けている方が不利益を受けるわけではなくて、単純に人数が減っているということで、単価も改定していますし、基本的には充実させていっている方向にあると思います。次に、学校保健管理事業でございますが、7,915 千円、今年度から 252 千円の増となっております。オーディオメーターの交換とありますが、聴力検査の機械です。学校に保管してある聴力検査の機械が非常に古くて、平成 2 年当時のものを使っていますので、今回、一斉に小中学校 9 校交換することで予算措置しているものです。オーディオメーターにつきましては、保健室に備え付けなければならない備品ということになっています。スクールバス更新事業というのがあります。17,094 千円皆増となっております。今回、大型バス 1 台を更新ということで、9 列 42 人乗りのバスです。現在、中村・茶志内線を走っているバスで、平成 2 年車で 71 万キロ走っているので、更新しようとするものであります。学校施設・整備整理事業であります。10,020 千円となっております。旧茶志内小学校のホクトヤンマーさんの土地にあります排水槽ですとか電気設備が、買っていただいた土地の中にまだありますので、それを撤去する費用でございます。次に、美唄市内公立高等学校支援事業でございます。544 千円ということで、今年度はじめて予算が付きましたが、これにつきましては、青少年育成基金を活用して高校の部活動の全国大会の旅費等の補助を行いたいと考えております。次に、小学校管理費です。小学校コンピュータ教育事業で、985 千円ということで、9 千円の増となっております。これにつきましては、小学校のパソコン全体費用としましては、68,959 千円みておりますけども、28 年度につきましては、備荒資金と言いまして、市町村備荒資金組合から市がお金を借りることとなっております。その借りた費用で入札を行い、児童用のパソコン 117 台、教師用のパソコン 84 台を予定しておりますが、更新するものです。この中で、28 年度につきましては、初年度の市町村備荒資金組合に支払いする利息等の費用のみとなっておりますので、元金は 29 年度からの支払いとなっております。その利息が 40 千円ということになっております。事業費としては 68,959 千円を予定しているところです。次の小学校維持修繕費でございます。小学校維持修繕事業については、6,491 千円ということで、2,055 千円の増となっています。修繕費の増といたしましては遊具等の修繕費が認められました。また、網戸設置は小学校 45 枚 466 千円となっていて、その部分が増となっております。次に、小学校建設費、小学校大規模改修事業ですが、5,150 千円という予算で、450 千円の減

になっておりますが、南美唄小学校のダムウェーター、給食用のエレベーターでございますが、これは、新品に更新するということでございます。それから、東小学校の運動場のウレタン塗装です。現在、ウレタン塗装がはがれて、東小学校の体育館が非常に滑ります。これを塗装して、非常に滑らないようにウレタン塗装をしたいと思います。あまり滑らないのもよくないので、そういうような塗装の仕方をしたいと思います。次に、中学校管理費、中学校コンピュータ教育事業です。7,411千円で、47千円の減となっておりますけども、これにつきましても、パソコン更新事業で、昨年、技術・家庭科室のパソコンは更新終わっておりますので、教師用のパソコン44台を更新します。事業費としては11,500千円となっておりますが、先ほどと同じように市町村備荒資金組合からお金を借りて、28年度は利息のみの7千円のみ予算になっています。次に、中学校維持修繕費、修繕事業についてですけども、5,664千円ということで、1,391千円の増となっています。これにつきましては、各種修繕等、網戸につきまして特化した予算を要求しましたところ、中学校32枚346千円の予算が付きました。次に、中学校建設費、中学校大規模改修事業についてですが、8,100千円という予算が付きました。これにつきましては、東中学校の給排水設備改修を行うための実施設計委託と東中学校のダムウェーターの給食用の運搬エレベーターの予算化となっています。次に、学校給食費です。学校給食センター整備事業23,199千円という予算が付きました、13,799千円の増となっています。先ほど、部長からの説明にもありました食缶洗浄機の更新と火災報知設備の改修等を予定しているところであります。学務課関連については以上になります。

●畑島指導室長 指導室関係で2点ご説明いたします。1点目は、教育振興費の外国人講師小中学校派遣事業ですが、次年度、4,417千円の増になっていまして、この理由につきましては、ALTの1名増員することによるものです。1名増員の根拠としては、平成30年から学習指導要領の改定によりまして、現在、小学校において、外国語活動が行われているのは5、6年生ですが、それが、週に1時間という規定になっています。これが、平成30年度から小学校の3、4年生から週に1時間から2時間、それから5、6年生については、3倍の週3時間という実施が予定されています。併せて、中学校においても、授業を完全に英語で行うということを進めようとしています。平成26年度から国全体で進めておりまして、その中において、美唄市は非常に遅れている状況にありましたが、やっと待望の増員1名となりますので、美唄市の英語活動の在り方をどうすればいいのかを管理職と一緒に考えていかなければならないと考えております。2点目が同じく、教育振興費の特

別支援教育振興事業ですが、2,791 千円の増となっています。この理由につきましては、平成 28 年 10 月から短時間労働者に対する被雇用者保険の適用拡大につきまして、事業主負担が増額となり、現在、23 名特別教育支援員がいますが、これに当たらないのは幼稚園で勤務されている 3 名の支援員だけで、残りが対象になっています。適応の対象としては 3 点ありまして、1 点目が 1 週間の所定労働時間が 20 時間以上であること、2 点目、月額賃金が 8 万 8 千円以上であること、3 点目、勤務期間が 1 年以上見込まれているということです。この 3 点にすべて該当すると適応となっておりますので、これだけの増額に繋がっているということであります。以上です。

●高田生涯学習課長 生涯学習関係について、説明いたします。前回の説明より当初要求額から決定額に変動があったものをご説明いたします。まず、予算化できなかったものについてですが、全て設備の更新、改修に関わることでございます。内容につきましては、各事業の中でご説明をいたします。はじめに、社会教育総務費の文化財保護事業です。こちら要求は 2,816 千円ですが、714 千円で決定していますが、先ほどの予算化できないものに 2 点出ていましたが、旧桜井邸住宅の自動火災報知機設備、誘導灯の設置工事です。今回、指定文化財の火災報知機の設置義務につきまして、法的根拠等を持って説明しましたが、その他、屯田兵屋等の他の文化財との兼ね合いを検討するべきということから見送りということになり 2,102 千円の減となっています。次に、公民館・市民会館費の運営事業でございますが、37,726 千円の要求に対しまして、36,246 千円です。こちらはある程度必要な修繕費と指定管理費の増額要求を行いましたが、その一部が認められなかったということで、1,480 千円の減となっています。次に、郷土史料館費の管理運営事業になります。2,882 千円の要求に対し、1,969 千円です。こちらも予算化できなかったものに入っていますが、展示物案内用放送設備の修繕をはじめ照明器具等の要求が一部認められなかったということです。この展示物案内用放送設備とは常設展示室にありまして、センサーによって人が来たのを感知して自動的に案内の録音テープが流れるというものですが、設置当初からのものですので、故障等で入口では、ある程度ご案内できるのですが、中について機能してきていないので要求してきましたが、今回認められていません。これで 913 千円の減です。次に、青少年育成費の内の放課後児童対策事業です。こちら要求で 31,802 千円でしたが決定額は 30,405 千円です。こちらにつきましては、配置する臨時指導員の人数を精査しまして、1 名減としました。このため、1,397 千円減としています。1 名減としましても 4 月からの運営には影響はないです。次に、温水プール費の管理運営事業で



すが、要求額 37,570 千円に対して、35,245 千円です。指定管理費の増額を要求しましたが、中身としましては、人件費ですね。配置している職員の人件費につきまして、実際の業務内容にインストラクター等をしている方々につきまして、業務体系に見合った賃金をお願いしたいということで申し入れましたところ、それらが認められず、2,325 千円の減となりました。同じく温水プールの整備事業ですけども、こちらも先ほどの予算化できなかった項目に入っていましたが、プールフロアの更新が認められず 1,031 千円の減となっています。このプールフロアというのは、競泳用のプールを一部底上げといいますか、ブロックのようなものを引いて底上げしていて、小さいお子さんでも背が届くようにしております。そちらのプールのマットが老朽化しておりますので、計画的に更新したいということで申し入れをしていましたが、見送りになっています。次に、総合体育館管理運営事業ですが、こちらも予算化できなかったものの中にあります遮光暗幕の取替、修繕費や備品購入等が認められていないものがありまして、こちらで 2,671 千円の減となっております。この遮光暗幕取替については、メインアリーナの上部の方に明り取りの窓が 4 方向あるのですが、競技によっては、カーテンでふさいで、中の照明で競技をするということになっていまして、特に、南側が擦り切れたようになっていて、十分、遮光が効かないようになっているので、こちらの方も計画的に更新したいと申し入れていたものであります。次に、総合体育館整備事業であります。要求額 19,581 千円に対して、決定額 20,796 千円と逆に増えていますが、こちらにつきましては、当初要求にはありませんでしたが、体育館の空調機の温水コイルという部品が現在故障しておりまして、外気を館内に換気入れたときに外気を温めて、中に空気を暖かい温度で流し入れるというのですが、それが働かないために外気が冷たいまま入るため、今は停止しているのですが、そのことによって、トイレの臭気等が館内にとどまるため、現在、適切な状況となっていないため修繕してもらうということで 1,215 千円の増となっています。なお、最初の方で説明しました予算が付かなかった事業もそうなのですが、今年度見送りになった項目につきましては、より優先度の高い項目が生じてくる可能性があるのですが、そういうのがない限り 29 年度も引き続き要求していきます。以上です。

●飯野図書館長 図書館の方で、生涯学習関連で図書館に関するもので、図書整備と資料奉仕活動事業に係る図書重点購入について予算化できなかったものの事業内容については、2 か月ごとに社会情勢や流行など、時事を反映したミニコーナーを設置しており、このミニコーナー図書整備と、11 月に開催している読書週間特別展示用図書整備、保健、福祉、子育てなどに関する地域課題に対応した図書資料、

高齢者、障がい者向きの大活字本などの図書資料、8月に開催している平和図書展の展示用図書資料が予算化されませんでした。次に、児童図書整備と資料奉仕活動事業に係る図書重点購入費につきましては、831千円のうち485千円が予算化されませんでした。内容は、保育所等の配本事業の図書資料、5月に開催している子ども読書習慣特別展示用図書資料、中・高校生向きの図書資料が予算化されませんでした。予算化されなかったものは、平成29年度に予算要求を行います。次に、生涯学習関連予算の図書館費につきまして説明いたします。図書館費につきましては、前年度と比較しまして246千円の増額となりました。経常経費の図書購入費の一般図書費及び児童図書費については、いずれも前年度と同額で、一般図書費は1,646千円、児童図書費は、754千円が予算化されました。なお、一般図書の1万円以上の備品購入については、2千円増額の33千円となり、一般図書費は1,679千円、さらに、政策的経費において、児童図書重点購入の小・中学校配本用図書購入として、346千円が予算化され、児童図書費は、1,098千円になり、全体で図書購入費は前年度と比較して、348千円の増の2,777千円となりました。主な増減につきまして、ご説明申し上げます。ブックスタート事業につきましては、3歳児対象者の増加による増額であります。次に、3行目の地域奉仕活動と巡回奉仕活動事業につきましては、平成27年度において、移動図書館の安全な運行を行うための必要な修繕箇所が終了したため、移動図書館車の修繕が減額になりました。次に、5行目の図書館管理運営事業につきましては、灯油量の減及び単価の値下げにより燃料費が197千円減額となりましたが、役務費で新たに暖房機保守点検料、また、委託料でも新たに自動扉開閉装置保守点検業務が予算化となりました。次に、最後の政策経費で児童図書整備と資料奉仕活動費の児童図書重点購入費については、346千円が予算化され、事業内容としましては、小・中学校配本用の図書購入となっております。以上です。

●高橋委員長 それでは、28年度の予算につきまして、何か質問ありませんか。

●森田委員 まず1点目は、学校給食センターの屋上防水改修工事の見送りの理由を教えてください。

●阿部学務課長 屋上防水については、大変厳しいのですが、雨漏りしている状況が広がらないように修繕工事を、今、しながら様子を見たいと考えておりまして、見送られたというところです。今回、予算化されました食缶洗浄機が20,000千円程度の予算で屋上防水工事分を足すと40,000千円以上の事業費になるものですから、教育委員会の方で優先度を考えた結果、まずは、食缶洗浄機を更新することにしました。食缶洗浄機が止まると給食が止まってしまいますので。屋上防水につ

いては、雨漏りするのが良いとは思いませんが、広がらないように様子を見て、一部修繕費を使いながら、来年度以降は全面改修ということで葺替えを、是非、実施したいと思っています。

●森田委員 それでいいのかなと思いますが、何かあった時に非常に衛生面とか問題が出てくるので、1番先に修繕しなくてはいけない部分ではないかと思うのですが。

●阿部学務課長 今は、調理の現場には直接漏れてはいない状況なので、両方は予算化できないということもあったものですから、優先順位を決めてやって欲しいということで、今回、食缶洗浄機をとりましたが、これ止まると部品が無いので、給食に支障が出るということになります。屋上防水の方も非常に大事なのですが、優先順位を食缶洗浄機にして、来年度以降、屋上防水についても実施していきたいと思っています。給食センターの建物は20数年経ってしまっていて、どの機械が優先というのが困ってしまうくらいで、故障すると給食が止まってしまうという状況があるので厳しいので、今回、厨房機器を優先したということになりまして、今後も、厨房内で直したいものがあるのですが、建物も大事なもので、優先順位を見極めながらやって行きたいと思っています。

●森田委員 給食センターで予算が一括りになってしまっていて、教育委員会全体のバランスとったら、こっちは我慢して、こっちに持って行ってというようなやりくりっていうのは、融通効かないということですか。

●伊藤教育部長 全体経費の中で、特に、施設改修に関しましては大きな予算が伴うものですので、教育費全体の中で、優先順位を決めるようにと示されていますので、どれも全て優先するものでありますけども、教育委員会においては28年度の優先順位を示さざるを得なかったということです。

●高橋委員長 なかなか予算的には難しいところがあって、優先順位となれば難しいところがあるのでしょうかけども、もし、何かあった時は、緊急な対応はして下さるのですよね。

●伊藤教育部長 それはもちろん、やってもらうことになります。

●高橋委員長 あと、よろしいですか。

●森田委員 ALT1名増員ということですが、人員に関しては、もう目途を立てているということですか。

●畑島指導室長 国の方で行っているJETプログラムという事業がありまして、ほかのまちでは、大半、JETを使ってALTを雇用してしまっていて、申請は既に準備を進めてしまっていて、うまくいけば、8月から雇用が可能になります。それまでの間、

準備を進めていこうと思います。それで、どこの国が良いか、男女どちらがいいか、一応希望は書けるので、今回、ジャマイカの女性ということにさせていただきました。根拠は、特になのですが、離れた国の人の方が良いかと思ってです。それが叶うかどうかは分かりません。

●森田委員 英語の先生は、国によって訛りがすごいので、ジャマイカの方がどう発音するか分かりませんが、分かりました。

●高橋委員長 あと何か質問ございませんか。

なければ、議案第7号 平成28年度教育委員会予算については、原案どおりで可決することよろしいでしょうか。

●各委員 はい。

●高橋委員長 それでは、原案どおりに可決いたします。

それでは、次の議題に移ります。その他1 美唄型教育研究会「研究紀要」について、説明をお願いします。

●畑島指導室長 その他1 美唄型教育研究会「研究紀要」、その他2 美唄市いじめ問題審議会（平成27年度の状況と今後に向けて）について、その他3 「確かな学力育成プラン」の具現化に向けて（概要版）について、その他4 家庭学習の手引きについての説明を一括させていただいてよろしいでしょうか。

●高橋委員長 はい、お願いします。

●畑島指導室長 では、その他1 美唄型教育研究会については、既に、各委員にお配りしている内容から加除、修正がありませんでしたので、これが最終盤ということでもよろしくお願いします。その他2 美唄市いじめ問題審議会につきましては、8月に第1回目の会議を行いまして、今回は、新しく立ち上げたということで、今年度は年1回でしたが、次年度に向けては、基本的に5月と10月、年2回の開催に向けて準備を進めてまいります。今回、こちらの方で取りまとめたのは、8月に実施をしたいじめ問題審議会の中で、審議委員の皆さんから出された疑問や方策等について、取り組んだ結果を取りまとめたものであります。それが1、2ページと7、8ページに記載をしております。この内容につきましては、既に各委員にお配りしておりまして、先日、委員長である札幌国際大学の平野教授から返信メールが来まして、関連事業の取りまとめについては目を通し地域や学校が取り組む美唄市の課題、関連の現状について理解を深めることができました。課題も、希望も、期待も見える報告書です。今後、いじめられていることを感じている子ども、いじめられていることを口に出せないでいるかもしれない子どもを、しっかり見とって、テーマとしては、気づき・気づき合い、支え合う環境の調整を進めて欲しいという

ことでいただいておりますので、次年度におきましては、これを1つのテーマとして取組みを具体化していきたいと思っています。なお、この資料については、マル秘と付けてありますとおり、公表していない数値等がありますことから、ここだけの内部資料ということで、取り扱いの方をよろしくお願いします。その他3 「学力プラン」につきましては、説明をさせていただきました育成プランの概要版をこのように作成させていただきました。併せて、その他4 家庭学習の手引きにつきましても、「学力育成プラン」と連動したものを作成させていただきましたが、昨年度までと今回の家庭学習の手引きで変わったのは、今までは、小学校、低・中・高と中学校1・2・3と分けて5種類出していたのですが、それをA3版に拡大して、一括して、今、学力プランの中で進めている義務教育9年間を見ていこうという視点で、作成し直しております。以上です。よろしくお願いします。

●高橋委員長 ただいまの、その他1 美唄型教育研究会「研究紀要」について、その他2 美唄市いじめ問題審議会(平成27年度の状況と今後に向けて)について、その他3 「確かな学力育成プラン」の具現化に向けて(概要版)について、その他4 家庭学習の手引きについて、説明をいただきましたが、これらの件に関してご質問ございませんでしょうか。

●各委員 ありません。

●高橋委員長 なければ その他1からその他4については終わります。

本日の議事につきましては、以上で終了しますが、事務局から、他、何かありませんか。

●伊藤教育部長 事務局からはありません。

●高橋委員長 委員さんから何かありませんか。

なければ、これをもちまして平成28年第2回美唄市教育委員会議を閉会いたします。ご苦労様でした。

17:25 終了

以上会議の顛末を記載し、その相違無いことを証するためここに署名する。

署名委員

新田 ちえ

【別紙 1】

教 育 長 報 告

自 平成 28 年 1 月 26 日

至 平成 28 年 2 月 14 日

区 分	会 議 等
1月26日	第 1 回教育委員会議 教育委員室
2月 3日	青少年センター運営委員会 第 3 会議室
7日	2016 美唄アルペンスキー大会 美唄国設スキー場
9日	空知管内市町教育委員会訪問 大会議室 A・B
10日	第 3 回指定管理選定委員会 市長会議室

上記のとおり報告する。

平成 28 年 2 月 15 日

美唄市教育委員会

教育長 早 瀬 公 平

【別紙2】

## 1 月 行 事 報 告

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	対 象
26	火	第10回定例教頭・主幹教諭会議	9:30	教育委員室	関係者
		第3回青少年指導員専任指導員会議	15:00	市長会議室	関係者
27	水				
28	木	3歳児ブックスタート	13:00	保健センター	市民
29	金				
30	土				
31	日				

## 2 月 行 事 報 告

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	対 象
1	月				
2	火				
3	水	青少年センター運営委員会	13:30	第3会議室	関係者
4	木	ブックスタート(7か月児)	13:00	保健センター	市民
5	金				
6	土	市内小中学校絵画・書道展①(～18日)		アルテピアッツァ美唄	市民
7	日	2016美唄アルペンスキー大会	8:45	美唄国設スキー場	市民
8	月				
9	火				
10	水				
11	木	第22回ポロピンネ3on3バスケットボールフェスタ	9:30	総合体育館	関係者
12	金	第11回定例校長会議	9:30	教育委員室	関係者
13	土	おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	市民
14	日				

# 3 月 行 事 予 定

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	所 管
1	火				
2	水				
3	木	第12回定例校長会議	9:30	教育委員室	指導室
		市内小中学校絵画・書道展③(～13日)		アルテピアッツァ美唄	生涯学習課
4	金	第12回定例教頭・主幹教諭会議	9:30	教育員員室	指導室
5	土				
6	日	キッズ野球教室	10:00	札幌ドーム	生涯学習課
7	月				
8	火				
9	水				
10	木	卒業式（美唄中）			
11	金	卒業式（東中、南美唄中）			
12	土	卒業式（峰延中）			
		おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	図書館
13	日	第29回スキーアドベンチャー	9:45	ゆ～りん館周辺コース	生涯学習課
14	月				
15	火				
16	水				
17	木	卒園式（栄幼稚園）			
		3歳児ブックスタート	13:00	保健センター	図書館
18	金	卒業式（小学校）			
19	土	おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	図書館
		おしえて！きみのアルテピアッツァ(美術教育プログラム)（～20日）	13:00	アルテピアッツァ美唄	生涯学習課
20	日				
21	月				
22	火				
23	水				
24	木	ブックスタート（7か月児）	13:00	保健センター	図書館
25	金	おはなしの会3歳児ブックスタート	10:30	図書館児童室	図書館
26	土				
27	日				
28	月				
29	火				
30	水				
31	木				

## 【生涯学習課】

街頭指導 10日(木)

生徒指導交流会 22日(火)